

ウォーキング

結城神社を訪ねて観梅

令和7年3月8日(土)

1. ルート 近鉄南が丘駅～南昌寺～結城神社～お城公園～近鉄津新町駅
11.5 km (15,000歩)
2. 参加者 伊橋健治・喜吉 雄・伝田 貢・中村 衛・濱田 一
5名
3. ドキュメント

今年の冬は2月になってから寒波が2回ほど襲来し列島も厳しい寒さとなったために梅の開花が遅れ我々のウォーキングに合わせるように満開となってくれた。午前10時ごろ近鉄の南が丘の駅に降り立つ。近鉄が開発した住宅団地で駅舎も新設されたとあって駅前もスッキリとしていて清潔な感じである。住宅の中を東の方に向かって30分ほど歩いていくと道をはさんで南昌寺と成就寺があり各々それなりの佇まいを見せていた。さらに足を延ばしていくとJR紀勢線の踏切を渡る。そして近鉄道路に差し掛かると北に向きを変えて国道23号を横切って結城神社に向かう。この道を電車が走っていたなんて誰も信じようがない。10時50分、津八幡宮に到達する。武将藤堂高虎を祀る拝殿に拍手を打ちお参りする。



南が丘駅の石標



成就寺の門前



南昌寺



津八幡宮の参道

八幡宮の北側に結城神社が祀られている。この神社は初詣・節句・七五三・結婚式等地域に密着した神様として崇められていて枝垂れ梅の時期には観光バスも立ち寄り多くの人々で賑わう。この日も混雑するほどの賑わいで枝垂れ梅も満開、『ウォーキングに合わせて咲いてくれてありがとう』感謝の気持ちでたっぷりと鑑賞する。多くを語らず滝が落ちる如くの垂れ梅の写真をご覧あれ!!!





結城神社社殿前

南北朝時代に鎌倉幕府倒幕に功があった南朝方の結城宗広氏を祀る結城神社を後にしてしばらく近鉄等路を歩いて育成町でコースを左に変えて国道 23 号線に出て岩田川を渡る。橋を渡るとすぐに津城址のお城公園に辿り着く。閑散としている公園の中でお昼を摂ることとする。流石に 5 人の参加者では氣勢も上がらない。でも一時間余り楽しくゆっくりとひと時を過ごすことが出来、時間も 13 時 30 分となっていた。お城公園を後にして津新町まで歩いて帰途に就く。



津城址の角櫓



藤堂高虎像

織田信長の弟、信包によって築城され五層の立派なお城であった。関ヶ原の合戦により町もろとも消失してしまった。時代が変わって伊予から移ってきた藤堂高虎が入城し、城の改修と城下町の整備をしたそう。